

調査速報

外食需要動向（2019年3月）

家計の実質外食支出金額は増加トレンドを維持

主任研究員

佐橋 官

045-225-2375

sahashi@yokohama-ri.co.jp

要約

- 2019年3月の家計の実質外食支出金額は前月比1.0%減となったが、3か月後方移動平均でみたトレンドは増加基調を維持している。
- 3月の外食産業売上高（名目値）は前年同月比2.8%増と31か月連続で前年の水準を上回った。
- 外食産業売上高の内訳をみると、客数（前年同月比0.7%減）が前年の水準を下回る一方で、客単価（同3.5%増）が高い伸びとなり売上高を押し上げた。

1. 3月の家計の実質外食支出は前月比マイナスだが、増加トレンドは維持

2019年3月の「家計調査」によると、全国の1世帯あたり実質外食支出（用途別分類、2人以上の世帯、学校給食を除く、季調済）は前月比1.0%減となった（図表1）。ただし、前月（19年2月）が天候要因で前月比3.2%増と高い伸びとなっており、当月はその反動が生じたとの見方ができる。前年同月比では、19年2月が2.8%増、3月が4.8%増と2か月連続で高い伸びとなり、また、3か月後方移動平均でみたトレンドも増加基調にあることなどから、家計の外食支出は堅調に推移しているとみられる。

2. 外食産業売上高は31か月連続で前年同月の水準を上回る

一般社団法人日本フードサービス協会が発表した「外食産業市場動向調査」によると、3月の外食産業売上高（名目値）は前年同月比2.8%増となり、31か月連続で前年同月の水準を上回った（図表2）。売上高の内訳をみると、客数（同0.7%減）が前年同月の水準を下回る一方で、客単価（同3.5%増）の伸びが売上高を押し上げた。ただし、3月の客数と客単価の動きには注意が必要である。実は、前年にキャンペーン効果で客数が大幅に伸びた大手アイスクリーム・チェーンがあり、それを含む「その他ファストフード」の客数が今年3月には同37.1%減、客単価は同37.3%増となっている（次頁、図表3）。この影響を除けば、今年3月の客数は前月（2月）のように前年比プラスとなった可能性もあろう。

図表1 実質外食支出は前月比マイナス
（全国、2人以上の世帯、季調済）

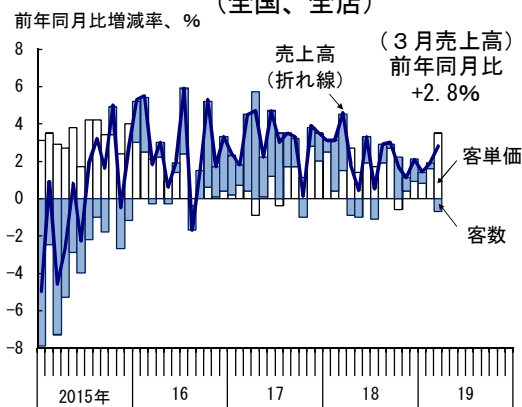


注1：総務省「家計調査」の用途別分類「一般外食」。

注2：実質化と季節調整は浜銀総合研究所が実施。

出所：総務省「家計調査」より浜銀総合研究所作成

図表2 外食産業売上高は前年同月比プラス
（全国、全店）



注1：全店とは、既存店と新規店の合計。

注2：売上高と客単価は名目ベースの税抜き価格による比較。

出所：一般社団法人日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査」

3. 客数の動きには業態による差が生じる

また、大手外食チェーンの客数の動きには業態ごとに、さらに業態のサブカテゴリーごとに違いがみられる（図表3）。「ファストフード」は前述の特殊要因により客数は前年同月比0.9%減だが、同業態の内訳をみると特殊要因が含まれない「洋風」（同3.7%増）、「和風」（同2.6%増）、「麺類」（同1.6%増）は高い伸びとなった。また、「ディナーレストラン」の客数も同2.0%増と堅調に推移している（図表4）。

しかし、「ファミリーレストラン」の客数は全体では前年同月比横ばいに留まる（図表5）。同業態の内訳をみると「焼肉」（同3.8%増）、「中華」（同3.6%増）が高い伸びである一方、「和風」（同2.7%減）、「洋風」（同0.6%減）が前年割れであった。「和風」と「洋風」では、既存メニューの価格引上げが客数伸び悩みの一因となっている可能性があると考えられる。

図表3 業態別の外食産業売上高（2019年3月、全店）

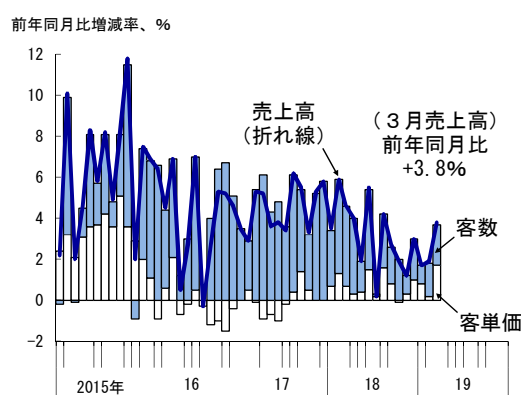
(前年同月比増減率)					
業 種	店舗数	売上高	店舗数	客数	客単価
全 体	35,798	2.8%	0.3%	-0.7%	3.5%
ファストフード	19,444	3.4%	0.6%	-0.9%	4.3%
洋 風	6,531	6.4%	-0.4%	3.7%	2.6%
和 風	5,176	5.3%	1.8%	2.6%	2.6%
麺 類	3,251	3.1%	3.0%	1.6%	1.5%
持ち帰り米飯/回転寿司	1,901	0.4%	-2.1%	-3.4%	3.9%
その他	2,585	-13.6%	-0.1%	-37.1%	37.3%
ファミリーレストラン	9,622	2.3%	0.3%	0.0%	2.4%
洋 風	4,911	1.6%	-0.3%	-0.6%	2.2%
和 風	1,899	-0.1%	-0.4%	-2.7%	2.7%
中 華	1,434	5.7%	1.6%	3.6%	2.0%
焼き肉	1,378	4.5%	2.1%	3.8%	0.7%
バブ・居酒屋	2,395	1.2%	-0.3%	0.8%	0.4%
居酒屋	2,604	0.7%	-0.2%	-0.1%	0.9%
ディナーレストラン	1,003	3.8%	-1.6%	2.0%	1.7%
喫茶	2,062	1.1%	0.5%	-0.8%	1.9%
その他	1,272	1.7%	-2.0%	-3.6%	5.4%

注1：全店とは、既存店と新規店の合計。

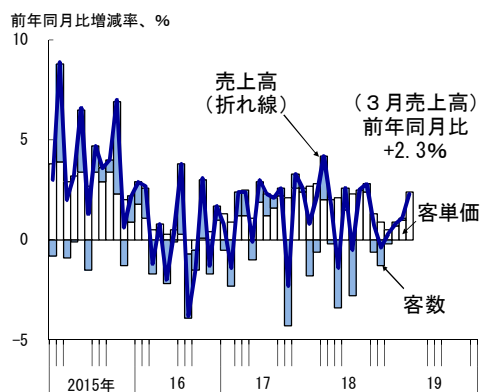
注2：売上高と客単価は名目ベースの税抜き価格による比較。

出所：一般社団法人日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査」

図表4 ディナーレストランの売上高の推移（全店）



図表5 ファミリーレストランの売上高の推移（全店）



本レポートの目的は情報の提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。